

第1号議案

平成30年度事業報告、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）
及び附属明細書並びに財産目録について

平成30年度 事業報告

平成30年度を振り返ってみると、世界的には米朝首脳会談、米中貿易摩擦等トランプ政権に起因する出来事が多い年でした。国内においては西日本豪雨、大型台風21号の襲来、北海道胆振地震に代表されるように、天災による被害が多く発生した年でもありました。

観光面においてはやはり訪日外国人の躍進が挙げられます。平成30年の年間訪日客数が目標であった3,000万人を上回り、対前年8.7%増の3,119万人に達しました。少子高齢化の日本にとって観光業が成長産業であることは周知の事実です。訪日外国人が多く訪れるイベントとして、今年はラグビーワールドカップ、来年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。2020年の目標である訪日客4,000万人、消費額8兆円という観光立国の実現に向け当連盟もその一端を担っていかなければなりません。

一方、県内の訪日外国人客は他府県に比べまだまだ少ないので現状です。当連盟においては、県内観光情報の発信ツールである公式サイト「観光三重」の多言語化を進めており、平成29年度には繁体字サイトを、平成30年度には英語サイトを開設しました。さらに観光庁の補助事業を活用し、「観光三重」内で人気の高い特設サイト「伊勢志摩を歩く」の繁体字版と英語版を作成し、海外への情報発信に努めています。さらに、事業企画・宣伝委員会事業においてフランス人インフルエンサーを3名招聘し、ブログ、インスタグラムや動画を活用した情報発信も実施しました。

また、観光連盟で注力しているWebでの観光情報発信については、公式サイトの年間アクセス数が対前年度112%で1,800万ページビューを超える（公社）日本観光振興協会が毎年発表している「都道府県公式観光情報サイト閲覧者ランキング」におけるスマートフォン部門において2位、PC部門では4位となり、一昨年のランキングより共にワンランクアップしました。また、公式SNSのフォロワー数も順調に増加しており、対前年度144%で62,896人となりました。特にインスタグラムのフォロワー数は、全国の都道府県観光振興団体が運営するアカウントの中で一番多い結果となっています。

DMO法人としての取組としては、デジタルマーケティングを利用した事業者サポート（本年度は海外向けに体験プランをセットにした宿泊プランを作成）、公式サイトを活用したOne to Oneマーケティング、観光魅力発信コンテンツの制作を行うとともに、観光庁の補助事業等において、地域DMOや観光関連事業者の支援を行いました。

当連盟はこれからも県と共に観光客の誘致、観光消費の増加に取り組むとともに、来県された方が三重県のリピーターとなっていただけるよう、新鮮で魅力ある情報を公式サイトや季刊紙を使って発信していきます。また、近隣府県や各地域の皆様と会員の皆様との情報の橋渡し役となれるよう取り組んでまいります。

○目標数値（ＫＰＩ）達成状況

項目	平成29年度 実績	平成30年度		
		目標数値	実績	達成状況
1. 旅行消費額（暦年）	5,273億円	4,950億円	5,338億円	107.8%
2. 延べ宿泊者数（暦年）	832万人 (平成29年)	995万人 (平成30年)	883万人 (平成30年)	88.7%
3. 来訪者満足度	18.5%	24.5%	29.9%	122.0%
4. リピーター率	85.2%	87.0%	92.7%	106.6%
5. 外国人延べ宿泊者数 (暦年)	334,230人 (平成29年)	430,000人 (平成30年)	358,420人 (平成30年)	83.4%
6. 再来訪意向	31.5%	42.0%	42.0%	100.0%
7. 公式サイト アクセス数	16,117,981PV	18,200,000PV	18,043,509PV	99.1%
8. SNSファン数 (Facebook、Instagram、Twitter、LINE)	43,569人	51,500人 (+7,931人)	62,896人 (+19,327人)	243.7%
9. 地域DMO等 事業者支援件数	20件	25件	28件	112.0%
10. 宿泊予約金額 (宿の予約サイト経由)	4,825万円	5,066万円	4,090万円	74.0%
11. 広告収入額	871万円	900万円	1,196万円	132.9%

※1～9は、日本版DMO形成・確立計画にも記載

※「3. 来訪者満足度」は、三重県「観光客実態調査」の「総合満足度」の項目における「大変満足」の数値

※「4. リピーター率」は、三重県「観光客実態調査」の「来訪回数」の項目における「宿泊客の来訪回数が2回目以上」の数値

※「6. 再来訪意向」は、三重県「観光客実態調査」の「再来訪意向」の項目における「大変そう思う」の数値

1. 観光情報の収集発信

(1) 観光情報提供事業

① 公式サイト運営管理

公式サイト「観光三重」による観光情報提供を実施。

○主な更新内容

- ・「自転車旅」などの特集コンテンツ、人気飲食店の取材レポート等、旬の情報等を随時提供
- ・アクセスが多いイベント、スポットの内容を随時更新
- ・フォトコンテストなど参加型コンテンツを実施
- ・アクセス解析データ等をニュースレターとして会員に提供（年4回）

○アクセス件数

- ・ページビュー 総数 18,043,509件（対前年比 112.0%）
- ・訪問者数 総数 8,686,319人（対前年比 120.2%）

「2018年観光関連サイト閲覧者数ランキング」【別添資料3】（日本観光振興協会調べ）

○都道府県観光情報サイト

スマートフォンからの閲覧者数で全国2位、PCからの閲覧者数で全国4位

○広告収入

- ・バナー広告 14件
- ・PR広告 15件 [いなべ市、松阪市×2、明和町、熊野市×2、亀山市、紀宝町、南伊勢町観光協会、北伊勢広域観光推進協議会×2、大紀町地域活性化協議会、(株)伊勢志摩ツーリズム、津エアポートライン(株)、(株)山形アドビューロー]

○SNSによる情報発信、拡散

フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、LINE@の公式アカウントにおいてSNSの特性に合わせた観光情報を発信し、拡散される内容を投稿。

SNS	平成29年度 〔実績〕	平成30年度 〔目標〕	平成30年度 〔実績〕
フェイスブック（ファン数）	21,828人	23,000人	25,055人
ツイッター（フォロワー数）	7,609人	8,500人	15,749人
インスタグラム（フォロワー数）	9,653人	15,000人	16,140人
L I N E @（有効友だち数）	4,479人	5,000人	5,952人
合 計	43,569人	51,500人	62,896人

○メールマガジンによる情報発信

- ・メールマガジン「観光三重便り」購読者数 18,934人（昨年度末から+1,827人）

「都道府県観光振興団体の公式SNS・メールマガジン運営状況に関する調査結果」

【別添資料4】

- ・フェイスブック：全国4位
- ・ツイッター：全国7位
- ・インスタグラム：全国1位
- ・LINE@：全国2位
- ・YouTube：全国3位
- ・メールマガジン：全国2位

② 観光案内

電話、窓口、メール等での観光案内や観光資料等の提供を実施。

- ・観光案内件数 7,607件（対前年比 104.2%）

③ みえ食旅パスポート運営管理事業（県受託事業）

「みえ食旅パスポート」事務局として、パスポート関連物品の作成、利用者等からの問い合わせ対応、特設サイトの運営管理、各種プロモーションを実施。

- ・物品の作成
 - パスポートの作成 100,000冊
 - パスポート案内チラシ日本語版100,000部
 - みえ旅案内所用ポスター B2サイズ 200枚
- ・みえ旅案内所への物品発送及び保管
- ・一般利用者、みえ旅案内所からの問い合わせに対応
- ・Facebook広告を活用したプロモーションを実施（4回）
- ・インターハイ特設サイトを作成し、地元の高校生がおススメする飲食店や観光スポットを紹介（6月～8月）
- ・宿泊施設と連携し、パスポートの利用促進の実施

（2）観光情報提供強化事業

① 季刊観光情報紙「観光三重」の発行

季節ごとの県内の観光情報の提供を実施。

- ・作成部数：年4回 夏号・秋号・冬号・春号各23万部発行
- ・配布先：会員・主要駅・サービスエリア等 約700件
- ・発行時期：夏号5月、秋号8月、冬号11月、春号2月
- ・季刊紙による広告収入：34件
- ・デジタルブックを作成し、公式サイト「観光三重」へ掲載

② 「三重の観光ガイドブック」の改訂

会員を中心に県内の主な観光施設、宿泊施設、グルメ、お土産等を紹介。観光施設、宿泊施設の改訂を今年度中に実施。（印刷は来年度予定）

(3) 広域観光事業

① 関西広域連携（日本観光振興協会関西支部主催）

日本観光振興協会の広域観光振興事業を活用し、観光PRを実施。

（参加団体：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の7県の観光団体（観光連盟等）が連携し実施）

- ・夏の観光キャンペーン（8月1日：大阪市 近鉄大阪難波駅）

実施概要：パンフレット配布・PR

- ・ほんまにええとこ関西 観光展（11月16日～17日：JR名古屋駅）

実施概要：パンフレット配布・PR

- ・ほんまにええとこ関西 観光展（2月1日～3日：横浜駅新都市プラザ）

実施概要：ステージイベント等の開催、パンフレット配布・PR

- ・ウエルカム関西ガイドマップ作成

日本語版増刷：3,000部、英語版増刷：2,000部

② 中部広域連携（一般社団法人中央日本総合観光機構等）

フォーラム等への参加による情報収集等を実施。

- ・中央日本総合観光機構第2回セミナー（8月8日：名古屋市）

- ・中部広域観光フォーラム大阪（8月1日：大阪市）

2. 誘致拡大のための広報宣伝

(1) 観光宣伝事業

① 大都市圏会員連携支援

三重県観光誘致推進協議会（三重美し会）や三重県観光関西協議会（三重路会）が実施する、旅行エージェントや関係機関等へのキャラバンセールス等に参加。

- ・関空旅博（5月18日～19日：関西空港）〔三重路会・県関西事務所〕

- ・北海道キャラバンセールス（10月23日～26日）〔三重美し会〕

- ・北関東キャラバンセールス（12月4日～7日）〔三重美し会〕

② F1日本GP地域活性化協議会への参画

F1日本グランプリ等において観光PRを実施。

(2) 協働宣伝事業

① ラジオ番組等でのPR

ラジオを中心に旬の観光情報・イベント情報を発信。

○ラジオ

- ・NHK名古屋「夕刊ゴジラジ（毎月1回）」

「東海北陸あさラジオ（3ヶ月に1回）」

- ・FM鈴鹿「土日どこ行く」（毎週金曜日放送）

※滋賀（大津、東近江）、福井（敦賀）、兵庫（神戸）のミニFM局でも放送

- ・岐阜放送「旬体験！三重県お出かけ情報」（毎週金曜日放送）

○テレビ

- ・NHK津放送局
「みえ～るくん情報」(毎週金曜日)
「ほっとイブニングみえ」(大型連休・夏休み・お正月前などに随時)

② 事業企画・宣伝委員会による事業展開

6月21日の第1回会議にて、「フランス人インフルエンサーファム事業」の実施を決定。フランスで影響のあるインフルエンサー（ブロガー、フランス人フォトグラファー）を3組招聘し、ブログ・SNS・動画等でフランス国内に発信。
(総リーチ数80万回以上、動画総視聴回数43万回以上)

<招聘したフランス人インフルエンサー>

- ・Alex VIZEO (ビデオブロガー：フランスで影響力のあるインフルエンサー1位)
- ・L'oeil d'Eos (フォトグラファー、トラベルワールドブロガー)
- ・Blog de Sarah (ブロガー：元ジャーナリスト)

③ メディアに対する恒常的な情報発信

メディア向けメールマガジン「三重県観光連盟NEWS」の配信
・登録数 メール 1,262名 (前年：1,260名)

3. 観光産業及び観光文化の振興

観光物産連携事業

県内外で開催される物産展（協同組合三重県物産振興会）と連携した観光キャンペーンを実施。

2018 三重と名古屋のうまいもの市	4月	デパートリウボウ(沖縄県)
三重・愛知の物産展	7月	(株)丸広百貨店川越本店(埼玉県)
尾張名古屋と東海4県味まつり	10月	天満屋岡山本店
三重・和歌山・愛知物産展	10月	新潟三越
第62回旬味まるごと三重展	11月	日本橋三越本店(東京都)
三重のうまいもの市	11月	伊勢丹相模原店(神奈川県)
第16回ふるさと三重物産展	1月	津松菱
三重の物産展	1月	(株)八木橋(埼玉県)
第19回三重県の物産展	2月	うすい百貨店(福島県)
第8回三重・和歌山・奈良の物産展	2月	株山形屋(鹿児島県)
三重と名古屋のうまいもの市	3月	デパートリウボウ(沖縄県)

4. 観光基盤整備

(1) 観光基盤整備事業

① 会員研修会

- ・演題：『観光地方創生×デジタルマーケティング～三重の魅力の届け方』
- ・実施日：平成30年6月19日
- ・講師：グーグル合同会社 広告営業本部 観光立国推進部長 陳内 裕樹 氏
- ・参加者：77名

② 地域懇談会事業

観光連盟の事業運営に関しての会員からの意見や、会員相互の情報交換・意見交換・ネットワーク強化のため地域懇談会を県内2地域（伊勢、津）で開催。

③ 会員向け情報の提供（メール通信）

電子メールによるメールマガジン形式で、行政情報、市場動向情報、組織内情報等を会員向けに配信（毎月10日）。

④ 観光事業振興功労表彰

観光事業の発展、観光サービスの質的向上に資することを目的に、三重県の観光事業振興等の分野において貢献し、観光客の誘致等に寄与した3名の方を表彰。

⑤ 三重県内観光協会事務局長会議

三重県内の観光協会における事業活動内容や課題について意見交換する場として、三重県内観光協会事務局長会議を平成31年3月5日に実施。

(2) 観光ボランティアガイド事業

ボランティアガイド組織の基盤強化を図るため、研修会や意見交換会等を実施。

○代表者会議

平成30年7月18日に三重県総合文化センター（津市）にて実施。

（26団体58名参加）

○全体研修会

平成30年11月22日に鳥羽市にて実施。

○都道府県観光ボランティアガイド連絡協議会代表者会議への参加

平成31年2月22日に東京都港区にて開催

○その他

- ・ガイド養成講座に対する支援 6団体
- ・公式サイト「観光三重」での観光ガイド活動団体紹介ページの情報更新

(3) 全県DMO機能に基づく取組

全県DMOとしての体制を整備していくための取組を実施。

① コンテンツマーケティングツールの導入

全県DMOにおける「広域プロモーション」機能を発揮するための取組の中心となる『公式サイト「観光三重」を活用した集客』を内製化するにあたり、コンテンツマーケティング・コンテンツSEOをサポートするツール「MIERUCA（ミエルカ）」を導入し、サイト運営に必要となる各種データを蓄積するとともに、効果的なコンテンツ制作のノウハウを取得。

② 観光連盟職員のスキルアップ

DMOにおける専門人材としてスキルアップを図るため、観光連盟職員がデジタルマーケティング研修や各種セミナー、旅行展等に参加。

③ 多様な事業者とのネットワークづくり

多様な事業者とのネットワークづくりを行うため、各種会議やセミナーに参加。

(4) 三重県全県DMO推進業務（県受託事業）

観光連盟が全県DMOとして「地域DMO等観光ビジネスを行う主体の活動をサポートする役割」を担い、「マーケティングデータの分析・提供機能」、「広域プロモーション機能」を発揮するための事業を展開。

① デジタルマーケティング・モデル事業

地域DMO等観光関連事業者が本当に必要とするマーケティングデータを収集・分析するため、サポート事業者3社を公募し、デジタルマーケティングをサポート。

(マーケティング戦略策定 → ランディングページ制作 → Web広告を実施)
デジタルマーケティングを実施して得られたマーケティングデータを、幅広く県内の観光関連事業者に共有。

② アクセスログの蓄積・活用事業【別添資料5】

公式サイト「観光三重」のアクセスログを活用し、サイト閲覧者一人ひとりに適した表示や案内を行うことができるパーソナライズツール「TETORI」を導入し、一人ひとりに最適化する「One to Oneマーケティング」を実現。

また、パーソナライズツールにより効果的なシナリオを作成するため、グルメ特集ページを制作。

③ 観光Webプラットフォーム構築事業

「観光に関する情報・商品・サービスを一元的に集積して発信・販売するWebプラットフォーム」を構築するための機能やコンテンツを充実。

- ・宿泊施設魅力訴求コンテンツ制作
- ・デザイン、機能改修のためCMS改修
- ・ランディングページ制作機能追加
- ・物販促進につながるコンテンツ制作

④ インバウンド向けプラットフォーム構築事業【別添資料6】

インバウンドに対応した三重県の観光コンテンツを一元的に発信・販売するプラットフォームを構築するため、英語による観光情報発信及び宿泊予約機能を備えたWebサイトを制作し、平成30年10月15日に公開。

また、ネイティブライターを活用した外国人目線による取材レポート記事を作成するとともに、サイトの認知度を向上するためのWeb広告を実施。

⑤ 全県DMOビジネスモデル構築事業

観光連盟会員との協働によりECサイト「三重の逸品百貨店」を立ち上げ、ECサイトの売上に応じて手数料収入が得られるビジネスモデルを構築。

5. 外客誘致促進事業

国際観光事業

インバウンド誘客につながる基盤を整備するため、多言語サイトのコンテンツを充実し、運営管理を行うとともに、SNSを活用して海外への情報発信を強化。

① 「伊勢志摩を歩く」外国語版制作事業（国補助事業）

伊勢神宮並びに伊勢志摩エリアの魅力を発信している既存の日本語特設サイト「伊勢志摩を歩く」（年間150万PV）を外国人に見てもらえるようにするために、外国人目線を取り入れながら、日本の伝統文化への興味関心が高い欧米をターゲットとした英語サイトと、訪日リピーター率が高く地方にも積極的に足を運ぶ台湾・香港をターゲットとした繁体字サイトを制作。

② SNSを活用したF I T向け情報発信事業（県受託事業）

SNSによる情報収集の割合が高く、比率が高まっている外国人個人旅行者（F I T）をターゲットに、フェイスブック（7言語）、微博（簡体字）、インスタグラム（3言語）を活用して三重県の観光資源の魅力を発信。（フェイスブック、微博については週一回、インスタグラムについては週1～2回投稿）

また、SNS広告を活用してファン数、フォロワー数を増加する施策を実施。

③ 多言語サイトの運営管理

昨年度末に公開した繁体字サイトと、今年度公開した英語サイトに、コンテンツを追加していくなどの運営管理を実施。

○アクセス件数

【繁体字】

- ・ページビュー 総数 70,861件
- ・訪問者数 総数 44,336人

【英語】

- ・ページビュー 総数 67,997件
- ・訪問者数 総数 57,980人

6. 観光連盟の運営

(1) 総会

①定時総会

- ・日時：平成30年6月19日（火）
- ・場所：ホテルプラザ洞津（津市新町）
- ・議題：第1号議案「平成29年度事業報告、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録並びに附属明細書について」
第2号議案「役員の一部交替（案）について」

(2) 理事会

①第1回理事会

- ・日時：平成30年5月29日（火）
- ・場所：ホテルプラザ洞津（津市新町）
- ・議題：第1号議案「平成29年度事業報告、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録並びに附属明細書について」
第2号議案「役員の一部交替（案）について」
第3号議案「事業企画・宣伝委員会委員の一部交替（案）について」
第4号議案「平成30年度定時総会の招集の決定（案）について」

②第2回理事会

- ・日時：平成30年10月16日（火）
- ・場所：ホテルグリーンパーク津（津市羽所町）
- ・議題：議案なし（平成30年度事業進捗状況等報告事項のみ）

③第3回理事会

- ・日時：平成31年3月13日（水）
- ・場所：ホテルプラザ洞津（津市新町）
- ・議題：第1号議案「平成31年度事業計画（案）及び収支予算（案）について」
第2号議案「公益社団法人三重県観光連盟就業規程の一部改訂（案）について」

7. 会員の状況

入会：17会員 退会：8会員
平成31年3月31日現在 会員数：281会員

8. 事業報告の附属明細書

事業報告の附属明細書となる「事業報告の内容を補足する重要な事項」は無し。